

中学校家庭

解答はすべて解答用紙に書きなさい。

[1] 気候・風土と住まいの工夫について、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

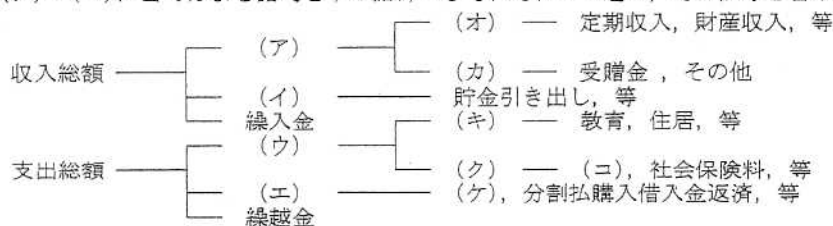
- (1) 新潟県上越地域や青森県日本海側地域などの家屋に見られる雁木について、その地域の気候や風土とのかかわりをもとに簡潔に説明せよ。
- (2) 日本の伝統的和風木造住宅にみられる合理的に住まうための工夫を、次のア、イの観点からそれぞれ一つずつ書け。

ア 通気性の確保
イ 日射量の調節
- (3) 右の図のような断面図の部屋に放熱器を置くこととした。暖房効率が高い配置はア～ウの中でどこか、その記号を書け。また、その理由も書け。



[2] 消費生活について、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

- (1) 次の図は、総務省統計局の「家計調査年報家計収支編(平成17年)」をもとに作成した家計の収支項目分類である。図中の(ア)～(ロ)に当てはまる語句を下の語群からそれぞれ1つ選び、その記号を書け。



① 経常収入	② 交通・通信	③ 財産売却	④ 実支出	⑤ 実収入
⑥ 実支出以外の支出	⑦ 実収入以外の収入	⑧ 消費支出	⑨ 直接税	⑩ 特別収入
⑪ 土地家屋借入金	⑫ 保険掛金	⑬ 保険取金	⑭ 非消費支出	⑮ 有価証券売却

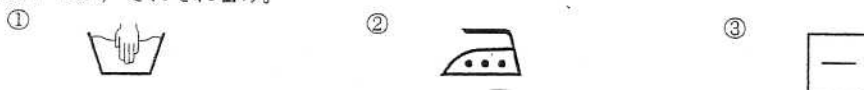
- (2) 次のア～エの取引について、クーリング・オフで契約を解除できる期間を、それぞれ書け。

ア 店舗外での宅地・建物の売買契約
イ 連鎖販売取引
ウ 訪問販売
エ 現物まがい取引
- (3) 昭和62年に国際消費者機構が提唱した、消費者の5つの責任を書け。

[3] 被服の洗濯について書かれた次の文を読み、下の(1)～(4)の問いに答えなさい。

洗濯の目的は、被服をなるべく傷つけずに、汚れを落とすもとのようにすることである。洗濯の方法には、水を使う(ア)洗濯と有機溶剤を使う(イ)洗濯があり、クリーニング業者が行う(ア)には、(ウ)と(エ)があり、(イ)には、aドライクリーニングがある。このように洗濯には様々な方法があるが、被服の手入れを適切に行うためには、繊維製品の**取り扱い絵表示**や品質表示をよく見て、繊維や汚れの種類に応じた方法を選ぶ必要がある。洗濯には、洗濯用洗剤を使うことが多い。洗剤の主成分は、(オ)であり、この働きで汚れが落ちる。そのほか、(オ)の働きを助ける洗淨補助剤や酵素、蛍光増白剤など、洗い上がりや風合いをよくする性能向上剤が配合されているものがある。仕上げには、c柔軟仕上げ剤の利用や、糊つけ、アイロンかけなどがあり、被服に応じて適宜行うようにする。

- (1) 文中の(ア)～(オ)に当てはまる語句を書け。
- (2) 文中の下線部分 aドライクリーニングをした場合、衣類の保管上の注意点は何か、理由を含めて書け。
- (3) 文中の下線部分 b 取り扱い絵表示について、次の①～③のISO(国際標準化機構)による絵表示に従い、どのような取扱いをしたらよいのか、それぞれ書け。



- (4) 文中の下線部分 c柔軟仕上げ剤について、次のア、イの問いに答えよ。

ア 柔軟仕上げ剤を使用すると、衣類がしなやかな風合いになるのはなぜか、書け。

イ 柔軟仕上げ剤を一定の使用濃度以上に使用すると、布地の吸水性が低下するのはなぜか、書け。

[4] 次の表は、木綿の布地の種類とミシン針の関係を示している。表中のア～ケに当てはまる語句を下の語群からそれぞれ1つ選び、その記号を書きなさい。

	布 地	ミシン針(番)	針目の大きさ(針/3cm)
薄 地	ア	イ	ウ
普通地	エ	オ	カ
厚 地	キ	ク	ケ

① オックスフォード	② ジョーゼット	③ タフタ	④ ベロア	⑤ ポプリン	⑥ ローン
⑦ 9	⑧ 11	⑨ 13～18	⑩ 14	⑪ 15～20	⑫ 17
				⑬ 20～25	⑭ 25～30